

## 企業の垣根を越えてスノーレジャー人口拡大に取り組みます！ 六甲山スノーパーク×マックアースグループスキー場 相互利用キャンペーン開始！

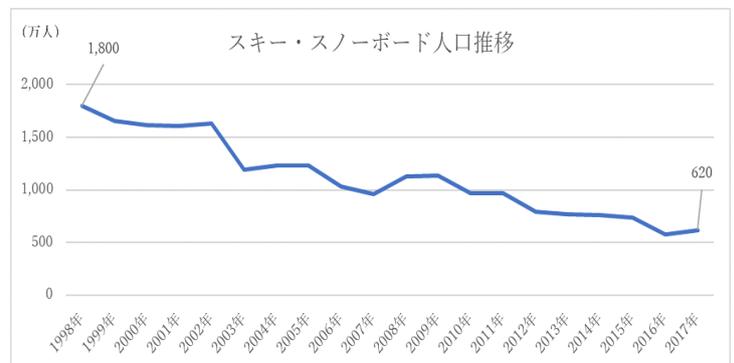
阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:秦雅夫)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)が運営する六甲山スノーパークと、日本最大数26ヶ所のスキー場を運営する、株式会社マックアース(本社:養父市 社長:一ノ本達己)は、スノーレジャー人口の拡大を目的に相互のスキー場をお得に利用できるキャンペーンを実施します。

国内のスキー・スノーボード人口は1998年の1,800万人をピークに減少の一途をたどっており、2016年には580万人と、近年では最低の数値となりました。また、気象庁の予報では、12月から2019年2月にかけて暖冬傾向となっております。こうしたスノーレジャー業界の厳しい状況下において、それぞれのスキー場が企業の垣根を越えて手を取り合い、再度業界を盛り上げようと今回このキャンペーンを企画しました。

キャンペーン内容は、マックアースグループスキー場(峰山高原リゾート・ばんしゅう戸倉スノーパーク・ちくさ高原スキー場)と、六甲山スノーパークの両スキー場を利用したお客様に対して、入園料金やリフト料金の割引を行うものでスキー・スノーボードをするきっかけづくりを目的としております。

### ■ スキー・スノーボード人口推移

長らく減少傾向をたどってきたスキー人口は2013年以降、横ばいで推移し下げ止まっています。2016年は天候の影響もあってか、前年より150万人減少しましたが、天候の安定した2017年は微増しました。一方、スノーボードは2013年以降、概ね横ばいで推移しています。



(出典) 日本生産性本部『レジャー白書 2017』

六甲山観光でレジャー白書のスキー参加人口とスノーボード参加人口を合計して作成

### ■ 相互利用キャンペーン概要

【期 間】 各スキー場営業開始日～営業終了日

【内 容】 ①六甲山スノーパーク

- ・デイトタイム入園料半額 大人2,100円→1,050円  
小人1,050円→550円
- ・ナイター入園料(リフトフリー券付) 大人2,600円→1,300円  
小人1,550円→800円

- ※②のスキー場で割引券を配布
- ※③④のリフト券もしくは入園券持参による特典

## ②峰山高原リゾート

- ・リフト1日券割引 平日 大人3,500円→2,500円  
小人2,500円→2,000円  
土日祝 大人4,500円→3,500円  
小人3,000円→2,500円

- ・キッズパーク割引 平日 1,000円→500円  
土日祝 1,000円→800円  
※大人、小人ともに同額割引

## ③ばんしゅう戸倉スノーパーク

- ・大人リフト1日券3,500円→2,500円(平日・土日祝とも)

## ④ちくさ高原

- ・大人リフト1日券4,000円→3,000円(平日・土日祝とも)
- ・キッズパーク(3才～中学生) 700円→500円(平日・土日祝とも)

※②～④は六甲山スノーパークの入園券もしくはリフト券持参による特典



峰山高原リゾート



ばんしゅう戸倉スノーパーク



ちくさ高原スキー場

### ＜この資料に関するお問合せ先＞

六甲山スノーパーク

TEL:078-891-0366/FAX:078-891-0757

〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-98



六甲山スノーパーク